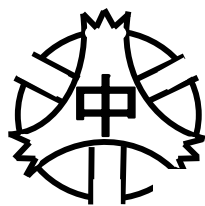


学校だより



北友

富士宮市立北山中学校
令和8年4月17日(金)

学校 HP では、カラー版の
紙面をご覧ください。



学校 HP

学校教育目標「夢に向かって 自ら学び 高め合う生徒」

令和8年度入学式より(校長式辞 一部抜粋)

校長

春の暖かな日差しと共に、学校周辺には、色とりどりの花々が咲き誇り、心地よい春の光景が広がります。本日、ここに、富士宮市立北山中学校、第八十回入学式を挙行できますことを、心よりうれしく思います。

五十名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今日から皆さんは、歴史と伝統がある北山中学校の生徒の一人となったのです。少し緊張している人もいると思いますが、皆さんの表情から、中学校生活への期待や意欲が伝わってきます。きっとすばらしい中学生になってくれると楽しみにします。

さて、新入生の皆さんは、本校の校訓を知っているでしょうか。校歌二番の最初の歌詞にもある「勤勉・友愛・明朗」の三つです。

「勤勉」は、仕事や勉強などに、一生懸命に励むことを表しています。中学生の皆さんにとっては、授業や行事、委員会活動、部活動などに積極的に参加する姿勢のことも含まれていると思います。特に学習面では授業に集中し、「自分の考えを持つこと」や「仲間と思いや考えを伝え合い、解決していく力」が大切になります。自ら考え、挑戦し、学びを深めていく主人公は皆さん自身にほかなりません。分からないことがあったときはそのままにせず、先生や仲間積極的に尋ねてください。「分からない」を大切にすることは、学びを大きく前進させる第一歩となります。互いに支えながら、よりよい学びを築いていきましょう。

「友愛」は、仲間を大切に、学校生活を通して友達との絆を深めるということです。中学生になると楽しいこともあれば、心身の成長と共に、いろいろな悩みや心配事を抱えることもあります。家族や先生よりも先に友人に相談することもあるかもしれません。友達が困っている時は、是非、親身になって相談に乗り、支えてあげてください。また、時には、親しみをもって伝えた言葉が、相手を傷つけてしまうこともあります。そのようなとき、自分に指摘してくれる友人を持つことは、何ものにも代えられない財産となります。「友愛」の第一歩は、仲間のよいところに目を向けることです。仲間を大切にすることは、自分自身を大切にすることにつながります。私たち職員も、まず、皆さんのよいところを見つけ、伸ばせるよう、精一杯努力していきます。

「明朗」は、「明るく朗らかなこと」「内容をはっきりと示して、嘘や誤魔化しがいいこと」という意味があります。元気に挨拶する姿、失敗を恐れずに挑戦する姿、また、自分を鍛える姿が浮かぶと思います。

先の見えない時代の到来が予測されていますが、どんなに苦しい状況でも、若いエネルギーを活用して、むしろ、逆境を乗り越えることにやりがいを感じ、力強く、生き抜いてほしいという願いがこの言葉にはこめられていると思います。

新入生の皆さん、自分の得意分野や、よいところを生かせるよう、そして、自信をもって行動できるよう、周りには応援してくれる人もたくさんいるので安心してください。

新入生の健やかな成長を心より祈念いたしまして式辞といたします。

